

## 「更生保護女性の会」絵本の読み聞かせ（3月6日）

今回はなかよし組さん（年中・年少）、今年度最後の読み聞かせとなりました。普段は2人か3人ですが、勘違いからか4名のおばちゃんがそろいました。そこは、担任が「今日は最後で、皆さんのために大サービスで4人も来て



てくださいました。お礼の気持ちをこめて…」と言えば、部屋ごと吹き飛ばすくらいの勢いで「ありがとうございました！」の大合唱でした。あんなに大きく明るい声が出るのは、心から読み聞かせを楽しんだ証でしょう。



## 5月17日（日曜日）の資源回収をもって最後とさせていただきます。

長きにわたり地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

下牧こども園が保護者会の力をお借りして実施してきた「資源回収」については、その継続の困難について話題になることが増えてきていました。園児の広域化（下牧地区以外）と減少、休日の多様な行事・家事用、それに伴う協力保護者の減少と車（軽トラ等）の確保の困難。また、協力保護者もこの地域の回収経路が分からないことも重なってきていました。年々、この傾向が進んでいることから、8日の保護者総会で議題の一つとして取り上げたところ、「資源回収をやめることはこれら諸般の情勢から納得できる。一方で次の資源回収のために準備して下さっている方もいるし、周知を行き届かせることも大切だから、次の資源回収を実施して最後とするのがよい。」という決定となりました。まずもってこの紙面でお伝えさせていただきます。

資源回収を通しての長きにわたる地域の皆様のご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。今後ともこども園への変わらぬご支援を頂けたら幸いです。

## 「菌を打った所からシイタケが現れるのは2年生になったときだよ。」

今年も年長さん10人は、椎茸の菌うち体験を、「山の駅ふくべ」の皆さんの準備とご指導を得て実施することができました。一人一人に一本ずつ作業ができるように準備して下さり、どの子も最初は見よう見まねから始まって菌うちを重ねる度に手際よくなっていきまし



た。一本終わると「やった、できた！」とか、ミニ先生になって「優しく持つといいよ。」とアドバイスする様子がありました。私たちはすぐに生姜焼きの椎茸のかおりを想像しますが、椎茸を見ることができるのは、「2年生になったときだよ。」と教えていただきました。

